

# 食中毒予防に関する意見交換会

## ～食中毒予防のポイントを学ぼう～



日本における食中毒の主な原因は、「細菌」や「ウイルス」です。特に高温多湿になる夏には、細菌性食中毒が発生しやすく、家庭でも注意が必要です。

また、世界保健機関(WHO)が毎年定める世界保健デー(4月7日)の今年のテーマは、「食品安全」です。世界各国で食中毒予防の啓発が積極的に行われています。

今回の意見交換会では、世界での食中毒予防の取組、一般的な食中毒予防のポイントや牛肉、牛レバー、豚肉などの生食のリスクについて情報提供を行い、食中毒の正しい予防法を学べる内容となっています。

- 開催日時 平成27年6月26日(金) 13:30～16:30
- 開催会場 ビジョンセンター東京 4階 401  
東京都中央区八重洲2-3-14ケイアイ興産東京ビル4階  
<http://www.visioncenter.jp/tokyo/access/index.php>  
【アクセス】  
・JR東京駅 八重洲南口 徒歩2分(地下街4番出口 徒歩1分)  
・東京メトロ銀座線京橋駅 7番出口徒歩4分
- 募集人数 100名程度(先着順)
- 参加費 無料
- 内容(予定)



### ◆基調講演

- 食中毒予防の世界での取組み ～世界保健デーのテーマは食品安全です～  
厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課国際食品室 国際調整専門官 小島 三奈
- 正しい知識で食中毒対策を！肉はよく焼いておいしく食べよう  
～バーベキューなど野外での食中毒や、牛肉・牛レバー・豚肉などの生食のリスクについて～  
厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 担当官
- 食中毒の予防について  
東京都福祉保健局健康安全部食品監視課 食中毒調査係長 佐々木 祐 氏
- 食中毒予防のための衛生的な手洗いについて  
公益社団法人日本食品衛生協会 担当者

### ◆質疑応答



- 申込期限 平成27年6月19日(金) 必着
- その他 本意見交換会では、意見交換での御発言内容などをホームページで公開します。また、参加者の写真や映像が配信される可能性があります。

【主催】 消費者庁・厚生労働省

【共催】 公益社団法人日本食品衛生協会

## お申し込みの方法

インターネット、電子メール、FAXのいずれかの方法でお申し込みいただけます。

インターネット [https://www.gakkai-web.net/php-bin/gakkai/inter/riskcom\\_o/new2.php](https://www.gakkai-web.net/php-bin/gakkai/inter/riskcom_o/new2.php)

電子メール [s-riskcom@intergroup.co.jp](mailto:s-riskcom@intergroup.co.jp)

【件名】「6/26 東京会場申込」  
【本文】①氏名(ふりがな) ④御連絡先電話番号  
②所属名称 ⑤御意見・御質問  
③区分番号(下記FAX申込書を御参照ください。)

F A X 03-5549-3201

※FAXでお申し込みの方は、下記申込書に必要事項を御記入の上、上記番号にお送りください。

申込締切日 東京会場: **6月19日(金)必着**

※参加の可否については、開催前日までにお申し込みいただいた方法で御連絡します。

※参加者には「参加証」を電子メール又はFAXでお送りしますので、当日に会場の受付で御提示ください。

※開催前日までに何も連絡がなかった場合には、お手数ですが、以下の事務局まで御連絡ください。

※希望者が多い場合は、先着順に締め切らせていただく場合がございますので、御了承ください。

## 【FAX申込書】 平成27年6月26日(金) 東京会場専用 『食中毒予防に関する意見交換会～食中毒予防のポイントを学ぼう～』

連絡先	
ふりがな	
氏名	
所属名称	
所属区分	該当する番号に一つだけ○を付けて下さい。 1 消費者(団体を含む。) 2 食品関連事業者(団体を含む。) 3 検査機関関係者 4 行政関係者 5 報道関係者(カメラ:有・無) 6 その他( )
電話番号	— —
FAX番号	— —
メールアドレス	@

\* 意見交換会の参考にさせていただくため、御質問・御意見について下記スペースに御記入下さい。(お寄せいただきました御意見等は、時間の都合上、全てを取りあげられないこともありますので、あらかじめ御了承ください。)

--

御記入いただいた団体や個人の情報は、事務局で適切に管理いたします。  
当意見交換会に係る連絡のみに利用し、皆様の承諾なく第三者に提供いたしません。

お問合せ先: 「食中毒予防に関する意見交換会」運営事務局 担当: 高田、中前  
TEL: 03-5549-6912 E-mail: [s-riskcom@intergroup.co.jp](mailto:s-riskcom@intergroup.co.jp)

# 食中毒予防に関する意見交換会

## ～食中毒予防のポイントを学ぼう～



日本における食中毒の主な原因は、「細菌」や「ウイルス」です。特に高温多湿になる夏には、細菌性食中毒が発生しやすく、家庭でも注意が必要です。

また、世界保健機関(WHO)が毎年定める世界保健デー(4月7日)の今年のテーマは、「食品安全」です。世界各国で食中毒予防の啓発が積極的に行われています。

今回の意見交換会では、世界での食中毒予防の取組、一般的な食中毒予防のポイントや牛肉、牛レバー、豚肉などの生食のリスクについて情報提供を行い、食中毒の正しい予防法を学べる内容となっています。

1. 開催日時 平成27年7月14日(火) 13:30～16:30
2. 開催会場 サン・ピーチOKAYAMA 3階 ピーチホール  
〒700-0023 岡山市北区駅前町2-3-31  
<http://www.sunpeach.jp/access.html>  
【アクセス】  
・JR岡山駅から徒歩5分
3. 募集人数 100名程度(先着順)
4. 参加費 無料
5. 内容(予定)



### ◆基調講演

- ① 食中毒予防の世界での取組み ～世界保健デーのテーマは食品安全です～  
厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課国際食品室 国際調整専門官 小島 三奈
- ② 正しい知識で食中毒対策を！肉はよく焼いておいしく食べよう  
～バーベキューなど野外での食中毒や、牛肉・牛レバー・豚肉などの生食のリスクについて～  
厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 担当官
- ③ 岡山県における食中毒予防の取組み  
岡山県保健福祉部生活衛生課 技師 祇園 さゆり
- ④ 食中毒予防のための衛生的な手洗いについて  
公益社団法人日本食品衛生協会 担当者



### ◆質疑応答

6. 申込期限 平成27年7月7日(火) 必着
7. その他 本意見交換会では、意見交換での御発言内容などをホームページで公開します。また、参加者の写真や映像が配信される可能性があります。

【主催】 消費者庁・厚生労働省

【共催】 岡山県・岡山市・倉敷市・公益社団法人日本食品衛生協会

